

# 須恵町地域公共交通活性化協議会

平成20年5月1日設置  
平成21年3月23日連携計画策定



## 概要

平成22年2月より運行開始したコミュニティバスの実証運行を継続して行う。また、福祉バス時より継続使用していたバス車両の老朽化に伴い、低公害で高齢者・身障者が乗降しやすい低床バスを購入する。実証運行と並行してコミュニティバスの利用動向調査、利用者満足度調査、事業者聞き取り調査を実施し、分析・検証により、次年度に向けたダイヤやルートの見直し等運行改善策の検討を行う。さらに、HPや広報など広告等でのPRにより潜在需要を喚起し、主要公共施設やバス停での時刻表・マップの掲示、配布により、よりわかりやすく利用しやすいバスの運行を目指す。

### ○コミュニティバスの実証運行

昨年度より運行開始したコミュニティバスの実証運行を継続して行い、潜在需要の喚起を試行するとともに、通勤・通学、通院、買い物などでの町内外へのアクセスの向上、福祉センターや公民館、文化施設など町内の主要公共施設の利用者数の増加を図る。

### ○バス車両の購入

福祉バス時より継続使用していたバス車両の老朽化に伴い、低公害で高齢者や障害者が乗降しやすく、また運賃收受等にも対応できる低床バスを導入する。これにより、利用者の運行サービスに対する満足度の向上を図る。

### ○実証運行事業の分析・検証

コミュニティバスの全便、全バス停の乗降調査により利用動向を把握し、また利用者の満足度調査、事業者聞き取り調査等により、課題の抽出、次年度に向けた運行改善策の検討を行う。さらに、路線バスの大幅なダイヤ改正に合わせ、コミュニティバスのダイヤ調整により乗り継ぎ改善を行う。

### ○時刻表・バスマップ、PRチラシ等の作成

HPや広報など広告等でのPRによりコミュニティバスの認知度を高めて潜在需要を喚起し、役場や公民館等での時刻表・マップの掲示・配布により、よりわかりやすく利用しやすいバスの運行を目指す。また、ダイヤやルートの見直しにより、バス停等に掲示した時刻表、マップを更新作成する。

